

令和5年度事業計画(案)について

【1】令和5年度業務運営にあたって

令和5年度は、ようやく新型コロナウイルス感染症の脅威が遠のき、日常を取り戻しつつありますが、ロシアのウクライナ侵攻の長期化やアジアでの軍事危機の兆しが見られ波乱含みに始まりました。まさに未来が見えないカオスな時代になりました。

このような時代ですが、オールしずおかベストコミュニティの令和5年度の活動は、障害のある人の自立を目的として、障害福祉事業所への工賃向上支援、障害のある人の働くことへの就労支援、文化芸術活動支援の3つの分野で活動を実施してまいります。

I. 健康福祉部障害者支援局からは

- ①障害者働く幸せ創出センター事業
 - ②農福連携による工賃向上支援事業
 - ③一人一品運動協力隊等業務
- などを受託しました。さらに、
- ④障害者地域生活支援事業(企業 CSR 連携推進事業)
 - ⑤障害のある人への心づかい推進事業 (ヘルプマーク推進事業)
- を受託予定です。

II. 経済産業部就業支援局からは、

- ①障害者雇用企業支援事業
- ②障害者就労相談員設置事業

経済産業部農業局からは、

- ①農福連携ワンストップ窓口運営事業
- ②農福連携技術支援者派遣事業を受託しました。

III. スポーツ・文化観光部文化局からは、

- ① 障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」の運営を受託しました。

当法人は、創立13年目を迎えました。時代の変化を的確に捉え、障害福祉事業所・企業・当事者のニーズを常に把握し、適切な支援を実施していきます。

今後とも、会員はじめ、関係者の皆様の多大なるご支援を賜わるようお願いいたします。

【2】通常総会、記念講演会

通常総会	日時	令和5年6月23日(金) 13:30~14:30
	場所	障害者働く幸せ創出センター 会議室 (リアルのみで開催予定)

【3】理事会・監査会

第1回	令和5年5月26日(金)	10:00~12:00
第2回	令和5年8月25日(金)	15:00~17:00
第3回	令和5年10月27日(金)	10:00~12:00
第4回	令和6年1月26日(金)	15:00~17:00
第5回	令和6年3月22日(金)	10:00~12:00
監査会	令和5年5月18日(木)	10:30~12:00 決算監査、業務監査

【4】令和5年度委託事業・補助金事業等概要(予定)

【受託事業一覧】

(単位：千円)

委託事業名	本年度予算
健康福祉部	61,357
障害者働く幸せ創出センター運営事業	26,239
農福連携による工賃向上支援事業	17,100
農福連携ワンストップ窓口運営事業	6,000
企業CSR連携促進事業	4,433
ヘルプマーク推進事業	1,650
一人一品運動協力隊等業務	1,300
ふじのくに福産品ブランド化推進等	3,700
障害者週間街頭キャンペーン運営事業	935
経済産業部	65,102
障害者雇用企業支援事業	56,036
障害者就労相談員設置事業	4,066
農福連携ワンストップ窓口運営事業	2,000
農福連携技術支援者派遣業務	3,000
スポーツ・文化観光部	15,430
障害者文化芸術活動支援センター運営事業	15,430
合 計	141,889

*事業費については、県より提示された金額を記載していますが、国庫予算が入っている為、最終的な金額は、6月の補正、9月の補正以降となります。

1) 県委託事業(健康福祉部)

①障害者働く幸せ創出センター運営事業	事業費	26,239 千円
--------------------	-----	-----------

総合計画：障害者働く幸せ創出センターの年間受発注仲介件数 令和7年度目標 1,200件

(令和4年度、受注仲介件数：1,399件)

ア)福祉と企業、地域の連携の創出

- ・ふじのくに福産品購入、業務受発注に向けた企業への提案
- ・障害福祉事業所と企業の協働イベント開催
- ・障害福祉事業所と企業の連携推進等

イ)地域拠点及び常設店舗(とも静岡店・とも沼津店)などの運営等

常設店舗の運営及びマネジメントによる、事業所やふじのくに福産品等の広報及び情報発信。

なお令和5年度から、常設店舗にて販売する物品は、運営事業所の自主製品のほか仕入等を行ったもので仕入等の条件は、運営事業所と納入事業所等が協議して決定することになりました。運営事業所の自主性を重視する契約内容となっております。

ウ)共同受注窓口・優先調達窓口

- ・受発注対応
- ・官公庁・企業等に対し、発注拡大に向けた提案
- ・事業所業務や物品に関する情報発信
- ・官公庁や企業等からの大量発注を事業所が共同処理(製造)する体制の構築

エ)障害のある人の「働くこと」に関する相談体制の確立

事業所、企業等、障害のある人本人等からの障害のある人の働くことに関する総合相談の実施(企業や相談者のプライバシーに関する相談に対応するため、相談室を設置する)

オ)センター、地域拠点及び常設店舗の管理

- ・ふじのくに福産品等展示コーナーの運営
- ・情報コーナーの運営
- ・交流・イベントスペース・会議室等の管理運営

カ)その他

- ・本業務の進捗状況を適宜報告し、県と調整を図る
- ・他事業、団体等との連携

②農福連携による工賃向上支援事業	事業費	17,100 千円
ア) 農業技術等向上研修 (講義) 農業の基礎、仕組み、農業技術の向上や6次産業化に資する講義を行う。		
イ) 農業技術等向上研修 (実践型研修) 農業の基礎、仕組み、農業技術の向上や6次産業化に資する参加者が操作や作業等を実践できる研修を行う。		
ウ) 対象事業所あるいは農場等において、対象事業所が専門講師から農業技術に関する指導や助言等を受けながら農業技術に学ぶ実習を実地する		
③農福ワンストップ窓口運営業務	事業費	6,000 千円
ア) 農家等と事業所等とのマッチング支援、農福連携に係る相談窓口業務、求職情報の収集と掘り起こし		
④企業 CSR 連携促進事業	事業費	4,433 千円
ア) 障害福祉サービス事業所等のニーズと企業による CSR 活動とマッチング		
⑤ヘルプマーク推進事業	事業費	1,650 千円
ア) ヘルプマークフォーラム開催 他		
⑥一人一品運動協力隊等業務	事業費	1,300 千円
ア) 県庁職員向けと企業向け一人一品運動協力隊の実施		
⑦ふじのくに福産品ブランド化推進等 (仮称)	事業費	3,700 千円
ア) 市町や地元企業を巻き込んだブランド化推進		
イ) 県民向け普及啓発		
⑦障害者週間街頭キャンペーン運営業	事業費	935 千円

2) 県委託事業 (経済産業部)

①障害者雇用企業支援事業	事業費	56,036 千円
ア) 静岡県は、県内を8つのエリアに分けた福祉圏域を作っている。「障害者雇用推進コーディネーター」をこの圏域に配置(13人)し、公共職業安定所、就労支援団体等と連携して、企業等に訪問。マッチングを促進する		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 求人開拓情報の活用と実雇用に向けたマッチング支援 ・ 障害者職域拡大コーディネーターやアドバイザーと連携した支援 ・ 公共職業安定所との連携の下に、法定雇用率対象企業に対し、障害者雇用に向けた働きかけ及び支援 ・ 企業が抱える障害者雇用に関する課題を把握し、障害のある人の能力に適した職務の選択や受入体制等の整備について支援機関と連携して支援 		
イ) コーディネーターの成果目標 <u>510人以上</u>		
ウ) 静岡県障害者就労応援団の運用等		

- ・静岡県障害者就労応援団登録制度の周知等
- ・応援団による応援希望事業所等に対する支援の調整
- ・障害者雇用促進セミナー・見学会を3回開催。(オンラインで開催も可能)
- ・企業内ジョブコーチスキルアップ研修を3回開催。(オンライン開催も可能)
- ・障害者雇用ガイドブックを5,000部以上印刷。
企業訪問、障害者雇用促進セミナー及び障害者雇用企業見学会等で使用する
(印刷原稿は電子データを提供する)

②障害者就労相談員設置事業	事業費	4,066 千円
---------------	-----	----------

- ア)相談員1名を配置し、障害者働く幸せ創出センターを拠点に障害者の就労に関する相談窓口を設置する
- イ)障害福祉事業所、企業、障害者及び家族からの相談対応
- エ)障害者就業・生活支援センター等関係機関との連携により支援

③農福連携ワンストップ窓口運営事業	事業費	2,000 千円
-------------------	-----	----------

- ア)農業者等の相談窓口業務
- イ)農業者の求人情報の収集と掘り起こしとマッチング支援
- ウ)コーディネーター活動

④農福連携技術支援者派遣業務	事業費	3,000 千円
----------------	-----	----------

3) 県委託事業 (スポーツ・文化観光部)

①障害者文化芸術振興事業	事業費	15,430 千円
--------------	-----	-----------

- ア)静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」運営
 - ・支援コーディネーター3名及び専門アドバイザー1名配置
 - ・みらーと協力隊の設立。各展示会や研修・ワークショップ・オープンアトリエなどの運営協力・相談支援、作家・作品の調査発掘、発表の機会の創出
 - ・支援人材の育成研修、ワークショップ・オープンアトリエの開催
 - ・障がいのある人がモデルを務めるファッションショーや芸術活動の発表の場パフォーミングアーツ Look@me!“の開催
- 実施日 障害者芸術祭日程により決定
会場 未定

4) 静岡市補助金事業

①テルベ事業	事業費	4,647 千円
--------	-----	----------

ア)イトーヨーカドー静岡店内(1F)「福祉ショップテルベ」の運営、パート6名で対応

イ)令和4年度売上 2,474 千円 (3月末実績)

5) 静岡県共同募金会助成金事業

①子ども食堂誕生日会・福産品応援事業	事業費	6,000 千円
--------------------	-----	----------

ア)県内の子ども食堂に、障害福祉事業所で誕生日ケーキを作って頂き、1,000セット配布する(誕生日会支援事業)

②子ども食堂誕生日会・福産品応援事業	事業費	2,000 千円
--------------------	-----	----------

ア)夏休み支援事業として、就労継続支援事業所等が栽培している野菜の発注と配送手配を調整する(夏休み支援事業)

③資金使途選択募金助成事業	事業費	150 千円
---------------	-----	--------

ア)就労支援自主事業として実施を計画しているカフェ就労の活動に充当する

④地域福祉活動支援事業助成事業	事業費	739 千円
-----------------	-----	--------

ア)令和5年度福産品コンクールの活動に充当する

【6】 自主事業に関しては、人材的・時間的側面から事業の見直しを検討しています。

以下に関しては現時点での予定事業となっておりますのでご了承ください。

1) 会員増強

会員を増強し、法人の基盤強化と自主財源の確保に努める。

(会員数)

令和4年度会員数	427 会員
令和5年度目標	447 会員

2) 研修事業

研修情報部会を中心に、自主研修を企画運営する。

福祉事業向け研修や障害者雇用企業にも役に立つ研修を検討する。また他団体と連携も重視する。

3) 物品販売

ふじっぴー関連グッズ販売

令和5年度は県事業イベントを始めとする販売機会増加を背景に売上を増やす。

* 令和4年度売上実績 3,521 千円 (3月末実績)

4) 部会運営

(令和5年度予定する部会)

- ①就労支援部会 コーディネーター事業等就労支援事業のフォローをする。
- ②研修情報部会 自主研修事業等の企画・運営をする。

5) ふじのくに福産品コンクール

- ①実施日 令和5年10月予定

令和4年度福産品コンクールは、3年続きで新型コロナウイルス感染症蔓延の為に中止となった。今年度は、コロナ感染対策を取り、開催方法を工夫して実施を予定している。

また、特別支援学校からの参加も引き続き依頼し作業作品の展示も実施。

6) 新春講演会

- ①実施日 令和6年1月予定
- ②講師 未定
- ③演目 未定

7) 広報活動

会員、福祉事業所、行政、企業、地域などに対して情報発信を行う。

- ①ホームページ、メルマガ、ブログなど SNS を活用する。
 - ・ホームページを充実しアクセス数を伸ばす。
 - ・メルマガ、ブログなどの SNS を活用し情報を発信する。

8) 諸会議

- ①全体会議
 - ・月1回開催
- ②支援部・総務部・みらーとの各会議は、月1回を計画
- ③雇用推進コーディネーター会議は、月1回を計画
- ④センタースタッフ会議は原則、毎週月曜日開催